

令和3年3月26日

2学年保護者 様

長野市立裾花中学校
校長 小笠原 重光

修学旅行の延期について

陽春の候、保護者の皆様におかれまして、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。日頃より、本校の教育活動に対しましてご理解とご協力をいただきありがとうございます。

さて、長野市では新型コロナウイルス感染症の新規感染者数が増加しており、長野県は、長野圏域の感染症警戒レベルを4（特別警報Ⅰ）に引き上げました。これらを受け、関係各所から次のような対応策が示されています。

- 長野県による対応方針に基づき、長野市から、県内外の往来について、「県外への訪問に当たっては、感染伝播性の高い変異株が国内でも確認されていることから、基本的感染防止の徹底や、人との接触機会を最大限減らし滞在時間もできるだけ少なくする、大人数での会食等リスクが高い行動を控えるなど慎重な行動をお願いします。こうした対応が難しい場合は、訪問の中止・延期を含めて慎重な対応をお願いします」と、方針が示された。
- 長野市保健所による、現在の本市の感染状況が国の新型コロナウイルス感染症分科会提言による「ステージⅡ」に相当するとの助言を受け、長野市教育委員会からは、学校での感染症対策は、文部科学省による衛生管理マニュアルのレベル2による対応とするよう指示があった。
 - ・身体的距離の確保：1mを目安に学級内で最大限の間隔をとること
 - ・感染リスクの高い教科活動：感染リスクの高い活動を停止
 - ・部活動：感染リスクの低い活動から徐々に実施し、教師等が活動状況の確認を徹底
- また、長野市教育委員会から、春休み中に生徒が来校して行う活動について、「終日の活動等、長時間にわたる計画や昼食をはさむ計画については、計画の見直しを含めて慎重に対応すること。また、密な室内での大人数の飲食等、感染リスクの高い飲食は避けること」が、対応策の一つとして示された。
- 旅行を担当する近畿日本ツーリストから、旅行実施1ヶ月を切ったの延期については、キャンセル料が発生すると言われている。これらを受け、学校として次のことを検討しました。
 - ・長野市内において、新規感染者が増加している現在、お便りを発出した17日の感染症警戒レベル1の時に比べ、感染リスクはかなり高いものになり、しばらくこの状況は続くと思われる。
 - ・旅行実施1ヶ月を切ったの延期は、各家庭にキャンセル料の負担をお願いすることとなるので、それは避けたい。（今年度は国が負担。来年度については、現段階では未定）つきましては、以上のことを踏まえ、学校として総合的に判断した結果、現2年生が4月26～28日で準備を進めてきている修学旅行につきましては、大変残念ではありますが、8月下旬に延期することといたしました。
なお、不明な点等ございましたら、学校までお問い合わせください。

長野市立裾花中学校 教頭 市川 寿 電話 26-1804
